



進路だより



福岡県立築城特別支援学校 進路指導課

今年度もよろしくお願ひします!!

新入生を迎え、新年度が始まりました。今年度も「進路だより」を発行します。「こんな情報がほしい!」「こんなことが分からない!」など、進路に関する情報やその他にも何かあれば、どしどし担任を通じて進路指導課へお知らせください。一つでも多くの声にお応えしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

よろしくお願ひします



『つきモデル』が新しくなりました!(別紙)

本校では『つきモデル“感じのいい人”』を設定し、“感じのいい人”“誰からも大切にしてもらえる人になろう”を目標として学校全体で取り組んでいます。今年度は、各学部・部門ごとに『つきモデル』を作成しましたので、ぜひご家庭でも取り組んでいただければと思います。詳細は別紙をご覧ください。

進路に関する疑問・お悩みにお答えします



今年度より、進路だよりで進路に関するご質問にお答えしようと思います。下記の例を参考に、ご質問等ございましたら質問用紙にご記入の上、担任まで提出をお願いします。全ての質問に回答できないかもしれませんが、一つでも多くの解答を、進路だよりの中でしていきたいです。ご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。

【記入例】

- ・卒業後、一般就労を希望しているのですが、小学部段階までに身に付けておいた方がよいことはありますか。
- ・肢体不自由の子でも、作業ができる施設を教えてください。

-----切り取り線-----

質問用紙

()部門 ()学部 ()年

【提出先】担任→各学部の進路指導課

つきモデル ^{かん}“感じのいい人” ^{ひと}

① あいさつ

- ・じぶんから あいてをみて しせいをととのえ あいさつをする



② 「はい」

- ・なまえを よばれたとき
- ・へんじを するとき



③ 「ありがとうございます (ました)」

- ・せんせいや ともだちが てつだってくれた とき



④ 「ごめんなさい」「すみません (でした)」

- ・まちがったことをしたとき



⑤ ほうこく・おねがい

- ・おわったとき・「できました」
- ・どこかにいくとき・「〇〇に いきます」
- ・おねがいしたいとき・「てつだって ください」「〇〇したいです」



⑥ きくとき・はなすとき

- ・しせいを ととのえる
- ・あいてを みる



⑦ ほかのクラスに行くとき

- ・ドアをコンコンコン (3回) とたたく。
- ・「しつれいします。はいってもいいですか。」



つきモデル ^{かん}“感じのいい人” ^{ひと}

1 あいさつ

- ^{じぶん}自分から、^{だれ}誰にでも
- ^{えがお}笑顔と^ば場に^{おう}応じた^{てきど}適度な^{こえ}声の^{おお}大ききさで

みんなでがんばろう！！

2 「はい」

- ^{なまえ}名前を^よ呼ばれたとき
- ^{しじ}指示などを^う受けたとき

3 「ありがとうございます（ました）」

- ^{ひと}人が^{じぶん}自分のために^{なに}何かをして^{くれた}とき
- ^{ほめ}ほめられたとき

4 「すみません（でした）」

- ^{ちゅうい}注意を^う受けたり、^{まちが}間違いを^{してき}指摘されたりしたとき



5 報告・連絡・相談

- 「^お終わりました」「^{つぎ}次は何を^{なに}したらよいですか」
- ^{どこか}どこかに行くとき、「^い〇〇に行ってもいいですか」「^い〇〇に行ってきます」
- 「^いわかりません」「^{いちど}もう一度^{ねが}お願いします」

6 ^{はな}話すとき、^き聞くときの^{しせい}姿勢

- ^{せすじ}背筋を^の伸ばす
- ^{あいて}相手の方に^{ほう}身体^{からだ}向ける

7 ^{にゅうしつ}入室の^{しかた}仕方

- 「^{ねん}〇年^{くみ}〇組の^{せんせい}△△です。^{ようじ}□□先生に^{はい}用事が^あってきました。入ってもよろしいですか。」

つきモデル ^{かん}“感じのいい人”^{ひと}

1 あいさつ

- 自分から、誰にでも
- 笑顔と場に合った適度な声の大きさで

みんなでがんばろう！！

2 「はい」

- 名前を呼ばれたとき
- 指示などを受けたとき

3 「ありがとうございます（ました）」

- 人が自分のために何かをしてくれたとき
- ほめられたとき

4 「すみません（でした）」

- 注意を受けたり、間違いを指摘されたりしたとき



5 報告・連絡・相談

- 「終わりました」「次は何をしたらよいですか」
- どこかに行って帰ってきたとき「〇〇にいつてきました」「ただいま戻りました」
- 「わかりません」「もう一度お願いします」

6 話すとき、聞くときの姿勢

- 背筋を伸ばす
- 相手を見て動かない
- 相づち（うなずき）

7 入室の仕方

- 「〇年〇組の△△です。□□先生に用事がありました。入ってもよろしいですか。」

8 仕事中（相手が話している）の言葉掛け（先生や先輩）

- 「お仕事中（お話し中）すみません。今よろしいですか？」
- 「うしろ通ります」「失礼します」

つきモデル“^{かん}感じのいい人”（^{ひと}肢体）

1 あいさつ

- 教師きょうしからの関わりかかを受け止める。
- 教師きょうしの関わりかかに表情ひょうじょうや身体からだの動きうごき、発声はっせいで応じるおう（あいさつをする）。
- 担任外たんにながの教師きょうしからの関わりかかに自分じぶんなりの方法ほうほうで応じるおう。
- どこでも、誰だれにでも自分じぶんなりの方法ほうほうであいさつをする。

2 「返事」

- 快かい、不快ふかいを声こえや身体からだの動きうごで表あらわす（伝える）。
- 自分じぶんの気持ちきもちを、相手あいてに自分じぶんなりの方法ほうほうで伝える。
- （名前なまえを呼ばれたとき）（指示しじを受けたとき）に相手あいての方ほうを向く、身体からだの一部いちぶを動かす。
「はい」と返事へんじをする。



3 「ありがとうございます（ました）」

- （人ひとが自分じぶんのために何かなにをしてくれたとき）（ほめられたとき）教師きょうしからの関わりかかに興味関心きょうみかんしんをもつ。
表情ひょうじょうや身体からだの動きうご、発声はっせいなど自分じぶんなりの方法ほうほうで気持ちきもちを伝える。

4 「すみません（でした）」

- （注意ちゅういを受けたり、間違いまちがを指摘してきされたりしたとき）教師きょうしからの関わりかかに興味関心きょうみかんしんをもつ。
表情ひょうじょうや身体からだの動きうご、発声はっせいなど自分じぶんなりの方法ほうほうで気持ちきもちを伝える。

5 依頼・協力

- 不快ふかい、痛みいたの感覚かんかくを表現ひょうげんする（伝える）（取り除くとことを伝える）。
- （支援しえんの依頼いらいなど）「〇〇したいので、…をねがお願いねがします」やジェスチャー等とうで伝える。
- 教師きょうしからの介助かいじょを受け止め、協力きょうりょく的な動作どうさをしようとする。

6 話すとき、聞くときの姿勢

- 相手あいての方ほうを向く。
- 私語しごや手遊びてあそをしない。
- 姿勢しせいを整ととのえる。
- 相づちあい（うなずき）をする。

他学部、グループのつきモデルも参考にして、“^{かん}感じのいい人”を目指そう

